

評価高まる

「婚礼・宴会総合支援システム」

——(株)ユニコーンの“BV Manager”——

ホテル・式場・会館の婚礼・宴会に特化した、“ブライダル&バンケット・ビジョン・システム”を開発、外資系を含む大手ホテルをはじめ、有名結婚式場・会館など約50軒に納入の実績を誇る、株ユニコーン（本社・大阪、中野恵司社長）が、さらに業績を伸ばしている。同シリーズの柱、「婚礼・宴会総合支援システム“BV Manager”」は、予約台帳から請台帳までをデジタル化“完全ブックレス”を実現したシステムとして高く評価されている。



優秀な社員とお客様の支援の
賜物であるという中野社長

同社が「BV Manager」を開発したのは約7年前。当時は大手ホテルなどではオフィス・コンピュータを導入して業務処理の効率化を図っていたが、効果は会計・フロント業務などに限られていた。特に婚礼・宴会などは、予約業務から請業務まで、手書きの台帳に頼るというのが実態だった。ユニコーンは、ホテルなどの婚礼・宴会にターゲットを絞り、現場の業務を徹底的に研究。その結果、パソコン対応のソフトを開発、予約台帳、請台帳を全く必要としない「完全ブックレス」のシステムを開発した。その納入実績が増えるにつれて、宴会部門責任者など現場から「われわれ現場のきめ細かい部分までシステムに組み込まれている。自分が理想としたシステム化ができています」などと絶賛の声が相次ぎ、それが口コミ効果となって、この3年半で導入ホテルは急増した。パークハイアット東京、ウエスティンホテル東京など新規受注・納入は43軒に及び、大手シティホテルの導入が相次いでいる。

中野社長は、「他社のシステムと違うところは、現場の担当者や膝付き合わせで話し合い、業務をきめ細かく分析して開発したこと。パソコンの普及も追い風になったが、評価された最大の要因は、現場の悩みを解決するものだったからだ」と言っている。具体的には、見積もり売上・精算・発注・データ分析といったデータの流れが一貫したシステムというのが、差別化になっていると語る。基本はパッケージだが、それぞれの現場の実態に合わせてのカスタマイズとバージョンアップの努力が続けているのも、評価をさらに高めることにつながっている。

「BV Manager」の特徴を要約すると次のようなことが挙げられる。

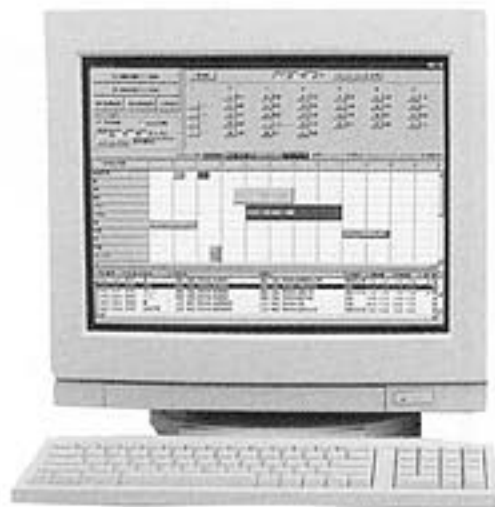
- ①式場・宴会場の予約状況をビジュアル表示し年間カレンダー、月・日・曜日・六曜星で指定、②予約スケジュールをチャート表示し予約台帳レスでのブックキングに柔軟に対応、③仮予約・予約・取消などの即時更新、④見積り商品のビジュアル化し宴会場、料理、ブーケなどの見積り商品の写真など、打ち合わせ作業をサポート、⑤お客さま台帳複合検索し台帳項目は、すべて複合検索が可能、⑥打ち合わせ進捗管理および変更履歴管理し婚礼・宴会会の打ち合わせ項目を進捗管理、⑦柔軟なセキュリティ管理し個人レベルでのセキュリティ対策をサポート、⑧精算・仕分け作業し宴会精算時における費用負担の仕分けを含む、精算業務の効率化、⑨売上げ分析などの充実した各種統計資料しパソコンならではのグラフ表示。戦略データとして活用できる、⑩豊富なオプションと外部（他社）システムとの連携 などなど。

「業務管理だけでなく、営業支援ツールとして、また、データの共有による活用」さらに企業イメージアップにも貢献するシステムと自負している——中野社長は、こう強調する。導入ホテルでも「従来の事務処理型・管理中心型だけでなく、顧客サービス、営業支援・業務効率化を真に実現できるシステム」と異口同音に語っている。

この「BV Manager」を核に、ホテル・式場プロモーションシステム「BV Promote」、婚礼プレゼンテーションシステム「BV Assist」さらには、宴会会テーブルプラン編集システム「BV Draft」なども開発しており、いずれも好評を得ている。

来年からは、固定費の変動費化、リピートの仕組みづくり、個々のアプローチをテーマにした、ホテル業界特化型「営業支援システム」を提案していく構えで、すでにパッケージソフト化している。今後とも、ユニコーンから目を離せそうにない。

〈問い合わせ先〉(株)ユニコーン東京事業本部 〒112-0006 東京都文京区日向4-5-16 ツインヒルズ芝居谷
03・5940・9231
大阪本社 06・6943・4560



婚礼宴席予約画面